

大盛況に終えた雪まつり 昨年を超える来場者！

# 第51回 只見ふるさと雪まつり

**大雪像はガルニ工宮！**

**来場者29,000人で大盛況！**

只見町最大のイベント「第51回只見ふるさと雪まつり」が、2月10日、11日（9日：前夜祭）に只見線広場で開催され、延べ29,000人が来場しました。今年の大雪像は、オリンピッククイヤーを記念し、開催地であるフランス・パリにあるガルニ工宮（オペラ座）を作製しました。暖冬の影響により規模は縮小したものの、作製には10トンダンプで約400台分の雪が運ばれ、約1か月かけて作られました。完成した大雪像は、9日朝に引き渡し式が行われ、永洸建設株式会社から雪まつり実行委員会に引き渡されました。また、大雪像は前夜祭を含む3日間ともプロジェクションマッピングが映され、来場者を魅了しました。



▲プロジェクションマッピングの前半では、華やかなガルニ工宮が投影されました





会場内には、町内小中学生や高校生、商工会青年部の皆さんなどが、雪像やかまくら、滑り台を作製し、来場者を出迎えました。

イベントでは、只見町出身の大竹涼華さんや只見町ふるさと大使を務める宏菜さんのライブステージや人気ものまね芸人とお笑い芸人による爆笑ライブ、地元団体の伝統芸能発表などが行われ、会場に賑わいが響き渡りました。

ゆきんこ市には19団体(組)が出店しました。「味付けマトンケバブ」や「いわなの唐揚げ」、「手打ちそば」など地元食材を使用したメニューの他、やきとりやいちご飴などの定番メニューが並び、来場者のお腹を満たしました。お食事の他にも、つる細工など伝統工芸や民芸品の販売が行われました。また、ふるさと交流都市の柏市や八十里越街道の交流がある三条市からもご参加いただきました。そして、只見ユネスコエコパークの登録10周年を記念した特別ブースも設置されました。

その他にも受付ブースでは、利き酒の振る舞いなどで来場者をお出迎えしました。



▲町内企業や有志の方などがゆきんこ市を盛り上げました



▲会場内にはふるさと大使と町民の交流スペースも設置されました





鏡開きで雪まつりの開催をお祝いしました

1日目は、鏡開きで開会のお祝いをした後、NHK「おかあさんといっしょ」の「ブンバ・ポーン」の作詞・振り付けなどで知られるたにぞう（谷口國博）さんによる作詞作曲の「只見の空」のダンス披露が行われました。開会式後には、梁取太々神楽が行われ、続いて町内の芸能団体による芸能発表やアーティストのライブが会場を盛り上げました。夜には厄払いの儀やおんべ、プロジェクトシンマッピングが行われた他、只見ユネスコエコパーク登録10周年を記念した祈願花火が会場を彩りました。



毎年開会式で披露されている  
梁取地区の伝統芸能 梁取太々神楽



雪まつりに来場された  
ふるさと交流都市柏市の太田市長



只見町出身のシンガーソング  
ライター大竹涼華さん



只見町ふるさと大使を務める  
シンガーソングライター宏菜さん



美しい舞を披露した 只見つくし会、瞳の会、はぎの会



美しい歌声を響かせたコーラスフルール



モノマネで会場の心を驚つかみ  
にした沙羅&たむたむ



会場に笑いの渦を巻き  
起こした土佐兄弟



厄男衆による福餅まき





イベントを心待ちにする来場者

2日目は、「仮面ライダーガッチャードショー」からスタートし、多くの子どもがステージ前に集まりました。

続いて行われた郷土芸能発表では、小林早乙女踊り保存会による「小林早乙女踊り」が披露されました。

また、今年は東京大衆歌謡楽団によるライブショーが行われ、昭和の懐かしいメロディーが令和の雪まつり会場に響き渡りました。

他にも、グルメインフルエンサーのフォーリンデブははしー氏を審査員に迎え、おむすびグランプリが開かれ、町民から募集した只見町産の食材を使用したオリジナルおむすびのナンバーワンが選ばれました。

夜は、天領只見仙嶽太鼓の皆さんとアフターファイブによるダイナミック琉球が披露され、力強い演奏と舞踊に来場者は息を呑みました。

ショーの終了後には仮面ライダーガッチャードとグータッチ会が行われました



小林早乙女保存会による小林早乙女踊り

おむすびグランプリの審査員を務めたフォーリンデブははしー



懐かしの名曲で来場者の心を温めた東京大衆歌謡楽団



両日ともステージを盛り上げたあっけらかん



天領只見仙嶽太鼓とアフターファイブ





大雪像の作成に携わられた皆さん

開会式でお披露目された  
J-POWERのマスコット  
キャラ「ナームリン」



前夜祭のカラオケ大会は小学生も参加しました



雪まつりの開会式は晴天に恵まれ、多くの人が来場されました



雪の滑り台で遊ぶ子どもたち



伝統文化「火の用心」も飾られました



ゲリラパフォーマンスで来場者を楽しませるあっけらん



薪をどれだけ高く積み上げるかを競う  
新イベント「ファイヤーウッドタワー」



長蛇の列ができる人気イベント「雪玉ストラックアウト」

## 只見ふるさとの雪まつり in 永楽台 開催!

「只見ふるさとの雪まつり in 永楽台」が、ふるさと交流都市千葉県柏市の永楽台近隣公園で2月17日に開催されました。これは、永楽台地域と只見町のふるさと交流40周年と柏市制施行70周年を記念し開かれました。

会場には只見町から運び込まれた雪で、ソリ乗り場と雪山を模したかまくらが作製され、約700人が来場し、雪遊びを楽しみました。



▲ソリ遊びをする子ども



▲雪山に登る子どもたち





ご来場いただいた皆様、  
ご協力いただいた皆様、  
ありがとうございました！